



ふるさとの新鮮な食材を使って「佐世保汁」などを作る地産地消の会の皆さん

広報  
No.660

# させぼ



広報させぼ 編集長  
「キューちゃん」

## 特集 佐世保の食べ物

2 ~ 7 p

### 今月の主な内容

ごみ減量化の状況、市民意識調査など	8 ~ 13 p
イベント、施設だより	14 ~ 16 p
市民の広場	17 p
歴史散歩、カレンダー、テレホンガイド	26 ~ 27 p
九じろうの取材日記	28 p

11月  
2005 November

PUBLIC RELATIONS SASEBO



体験クルーズでは、九十九島の「長南風島」に上陸し、島内を散策します

九十九島の無人島に上陸して島内を散策したり、タイの養殖いかだでエサやりを体験するクルーズが、7月16日から9月19日まで、西海パールリゾートで行われました。家族連れに人気の同クルーズには、市内外からたくさんの方が参加し、九十九島の大自然を満喫しました。

## 九じろうの取材日記

### 九十九島の無人島上陸とエサやり体験クルーズ



タマキビを観察する参加者の皆さん

水中に天然のカキやウニを見ることができます



九十九島は自然の宝庫。9月17日、長崎市から九十九島を訪れた徳永真一さんご一家が参加するクルーズに同行しました。体験クルーズ用の小型船に乗り込み、時折波しぶきを浴びながら、「千畳敷き」と呼ばれる広い岩場がある「長南風島」を目指します。長南風島に上陸すると、同行したガイドの案内で磯観察をしました。高い岩の上に群れていたのは、タマキビという小さな巻貝でした。海水を嫌い、いつも高い岩場にいるそうです。このほかに、岩の上



色に変色してきた、おもしろい模様があり、自然が作り出すアートを楽しめます。クルーズの最後には、タイの養殖

九十九島にスナメリが生息!? 島を散策していると、足元の岩に不思議な模様がありました。それは、丸い頭部となだらかな背中、二つに分かれた尾びれなどの特徴が、大村湾に生息するスナメリ（イルカ科）にそっくり(写真左)です。これは、ことし7月下旬に同クルーズに参加した小学生が発見したもので、それ以来クルーズの見どころになりました。長南風島には、長い歳月をかけて侵食されてきた奇岩や、砂岩の中に含まれる鉄分が酸化し赤褐色に変色してきた、おもしろい模様があり、自然が作り出すアートを楽しめます。クルーズの最後には、タイの養殖

の塩の結晶や、水中の天然のカキやウニを見ることができました。参加者の皆さんは、タマキビを手にとって観察したり、天然の塩の味を確かめたりして、九十九島の自然に触れ、生き生きとした表情を見せていました。



## 広報 させぼ

### 編集長から一言

特集では、たくさん料理を試食することができ、楽しい取材でした。どの料理もさまざまな工夫が凝らされていました。何よりも佐世保には新鮮な海山の食材が豊富なことを再認識しました。また、食べるばかりでなく、作ることも経験する必要があります(ー)



養殖いかだでタイのエサやり体験

いかだでエサやりを体験しました。エサをやると、勢いよく飛び跳ねて集まってくるタイの迫力に参加者は皆びっくりしていました。

参加者の徳永真一さん(6歳)は、「タイのエサやりが一番楽しかったです」と笑顔で話してくれました。

平成17年11月1日発行

PRINTED WITH SOYINK 100% 再生大豆インクを使用しています